

国際課活動レポート

◆インドネシア・香港知事訪問（4月16日～4月22日）

仁坂知事は、インドネシア（ジャカルタ、アチェ州）及び香港を訪れ、経済交流の拡大や誘客を図るため、視察や講演、面談や共同声明の発表、トッププロモーションを行いました。

◆インド・マハラシュトラ州観光大臣来県（4月19日～23日）

和歌山県とインド・マハラシュトラ州の交流の一環として、同州の英雄であるアンベードカル博士の銅像が昨年9月に高野山大学に建立されました。この銅像にちなんで、4月21日、同大学でアンベードカル博士の生誕記念式典が行われ、マハラシュトラ州からラム・シンデ観光大臣が出席しました。式典では、高野山大学と交流関係にあるババサヘブ・アンベードカル・マラサワダ大学のラグレイ教授の記念講演などが行われました。



◆シアトル紀州クラブ来県（5月11日～16日）



昨年設立110周年を迎えた最も歴史ある海外県人会組織であるシアトル紀州クラブの皆さんが来県されました。県内各地を巡り、故郷を懐かしむとともに、来県の大きな目的であるレイディ・ワシントン号にゆかりの串本町を訪問されました。今年はレイディ・ワシントン号の串本来航から225周年となるため、その歴史を伝える日米修好記念館へ、精巧なレプリカがあるシアトル近郊のグレイスハーバーからの記念品を届けてくださいました。

※レイディ・ワシントン号…ペリーの黒船来港より62年も前に大島に上陸したアメリカ船。公文書に記録された初めての日米間の接触とされている。

※日米修交記念館

<<http://www.kankou-kushimoto.jp/miryoku/syukoukan.html>>

◆山東省人民代表大会訪日代表団来県（5月17日）

山東省人民代表大会訪日代表団が来県し、県庁表敬訪問を行いました。和歌山県からは県の外国人観光客招致、今後の展開について紹介しました。初来日の団長陳樹びん氏は、日本・和歌山県の美しい景色、綺麗な街に感動したと感想を述べ、帰国後は日本での体験を伝えていきたいと語りました。